

# 聖徳大学 通信教育部

児童学部/児童学科 心理・福祉学部/心理学科/社会福祉学科 文学部/文学科 人文学部/英米文化学科/日本文化学科

アイコン表示内容： 科目終了試験予定 本学ピアノレッスン  
及び試験予定 地方ピアノレッスン  
及び試験予定 その他の予定

2014. 4		MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
SUN 3/30	31	1 ☰ 入学式	2	3	4 🎹 受付締切 (4/20分)	5	
6	7	8	9	10	11 📅 受付締切 (5/18分)	12	
13	14 🎹 受付開始 (5/18分)	15	16	17	18	19	
20 📅 試験日 🎹 試験日	21	22	23	24	25 📅 レポート締切 (6/29分) 🎹 受付締切 (5/18分)	26	
27 ☰ 創立記念日	28	29	30	5/1	2	3	

2014. 5		MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
SUN 4/27	28	29	30	1	2	3	
4	5	6	7 🎹 受付開始 (6/15分)	8	9	10	
11	12 🎹 受付開始 (6/8分)	13	14	15	16 🎹 受付締切 (6/15分)	17	
18 📅 試験日 🎹 試験日	19 📅 受付開始 (6/29分)	20	21	22	23 📅 レポート締切 (7/27分) 🎹 受付締切 (6/8分)	24	
25	26	27	28	29	30 📅 受付締切 (6/29分) ☰ 夏期スクーリング レポート締切	31	



# レポート・科目終了試験

## レポート課題について

### 大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

### 重要 CHECK BOX

学部レポートの枚数について

### 重要 学部レポートの枚数について

レポートにつきまして再度確認いたします。

レポートの文字数については、レポート用紙の最初の課題No.、設題No.記入と本文までの1行分の空白、必要な句読点、改行の空白を含めカウントします。従って手書用の場合、レポート用紙に記載（レポート作成上の諸注意）があるように1,600字指定の場合No.1~No.8まで(1枚200字)に収めてください。

上記の字数制限でNo.9まで記載がある場合、形式不備として返送となりますので十分に注意してください。第2課題はNo.9~No.16の8枚です。(レポート用紙自体は特別文字数対応でNO.1~No.18までありますので注意してください。)

また、ワープロの場合1枚400字としていますので、1,600字の場合、必ずB5版4枚で収めてください(平成26年度「シラバス・レポート課題集」iiページ)。枚数超過の場合も形式不備で返送しますのでご承知おきください。

以上、迅速な事務処理のために徹底しますのでご理解ください。

※平成26年度「シラバス・レポート課題集」i~ivページをよくご確認ください。

### 重要 CHECK BOX

平成26年度レポート課題・テキスト教材の変更(新入生以外)

### 重要 平成26年度レポート課題・テキスト教材の変更(新入生以外)

4月よりレポート課題及びテキスト教材が変更となる科目は下記の通りです。

変更があるものには“○”印がついています。

平成25年度までのレポート課題(旧課題)の締切日は、7月18日(金)となりますのでご注意ください。

締切後は、平成26年度「シラバス・レポート課題集」に掲載されています、新テキスト教材を各自購入し新課題を提出していただくこととなります。

学科	区分	ページ	科目コード	科目名	課題	課題No.	テキスト
児童学科	専門科目	23	B004	児童学の心理学的基礎Ⅱ	○	第1・2課題	
		28	B009	児童学の福祉学的基礎Ⅰ	○	第2課題	○
		52	C012	教育課程論	○	第2課題	○
		60	C016	保育内容総論	○	第1課題	
		71	C025	児童文化Ⅰ	○	第1課題	
		77	C029	社会福祉学Ⅰ			○
		84	C038	小児保健Ⅰ	○	第3課題	
		115	C065	書写書道			○
		138	J045	地理学Ⅰ	○	第1・2課題	○
		139	J046	地理学Ⅱ	○	第1・2課題	○
		142	C087	社会科教育法	○	第1課題	
		161	C103	特別活動の指導法	○	第2課題	
		179	D032	公的扶助論	○	第2課題	
	188	D081	法学Ⅱ	○	第1・2課題		
	191-192	D049	精神医学	○	第1・2課題		
	195	D037	精神保健福祉論(通信部分)	○	第2課題		
	児童(保育関連)	205	C142	社会的養護	○	第2課題	
207		C144	子どもの保健Ⅰ	○	第3課題		
司・学2011年10月以前	220	J074	図書館サービス論			○	
	228	J080	専門資料論			○	
司・学2012年4月以降	251-252	J098	情報サービス論	○	第2課題	○	
	253	J099	児童サービス論(平成24年度以降入学生)	○	第2課題		
	256	J102	情報資源概論			○	
心理学科	専門科目	35	P003	発達心理学Ⅱ(青年~老年)	○	第1・2課題	
		36	P004	教育心理学			○
		67	P023	家族心理学	○	第1・2課題	
		75	P030	人間関係論	○	作成上の注意事項	
		76-79	P031	心理療法	○	第1・2・3・4課題	
	教職科目	100	K003	教育心理学(中高養護教職)			○
		104	C012	教育課程論	○	第2課題	○
		105	K008	国語科教育法Ⅰ	○	第1・2課題	
		106	K009	国語科教育法Ⅱ	○	第1課題	
		130	C103	特別活動の指導法	○	第2課題	
		152	K044	国語科教育法Ⅱ	○	第1課題	
	司・学2012年4月以降	169-170	J098	情報サービス論	○	第2課題	○
		171	J099	児童サービス論(平成24年度以降入学生)	○	第2課題	
	174	J102	情報資源概論			○	

大学

■レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

学科	区分	ページ	科目コード	科目名	課題	課題No.	テキスト	
社会福祉学科	専門科目	43	D032	公的扶助論	○	第2課題		
		60-61	D049	精神医学	○	第1・2課題		
		64	D037	精神保健福祉論(通信部分)	○	第2課題		
		88	D094	保健医療制度論	○	第1・2課題		
		89	D095	医療ソーシャルワーク論	○	第1・2課題		
		95	D017	養護概説			○	
		101	D023	介護福祉論	○	第1・2課題		
		111	D054	学校保健	○	第1課題	○	
		140	D101	就労支援論	○	第1・2課題		
		170	D081	法学Ⅱ	○	第1・2課題		
		175	D011	医療ソーシャルワーク論Ⅰ	○	第1・2課題		
		176	D012	医療ソーシャルワーク論Ⅱ	○	第1・2課題		
		202	D112	精神保健福祉援助実習指導			○	
		204-205	D121	学校保健Ⅰ	○	第1・2課題	○	
		206	D122	学校保健Ⅱ	○	第1・2課題		
		207	D132	健康科学			○	
		209	D129	健康相談活動	○	第1・2課題		
	210	D130	母性保健	○	第1・2課題			
	教職科目	222	K003	教育心理学(中高養護教職)			○	
		226	C012	教育課程論	○	第2課題	○	
		227	K008	国語科教育法Ⅰ	○	第1・2課題		
		228	K009	国語科教育法Ⅱ	○	第1課題		
		252	C103	特別活動の指導法	○	第2課題		
		276	K044	国語科教育法Ⅱ	○	第1課題		
	司・学2011年 10月以前	292	J074	図書館サービス論			○	
		300	J080	専門資料論			○	
	司・学2012年 4月以降	325-326	J098	情報サービス論	○	第2課題	○	
		327	J099	児童サービス論(平成24年度以降 入学生)	○	第2課題		
		330	J102	情報資源概論			○	
	日本文学学科	専門科目	79	J045	地理学Ⅰ	○	第1・2課題	○
			80	J046	地理学Ⅱ	○	第1・2課題	○
			82	J048	東洋の歴史Ⅱ	○	第1・2課題	
			111	J074	図書館サービス論			○
119			J080	専門資料論			○	
125			J086	図書館特論	○	第2課題	○	
141-142			J098	情報サービス論	○	第2課題	○	
143		J099	児童サービス論(平成24年度以降 入学生)	○	第2課題			
146		J102	情報資源概論			○		
教職科目		164	K003	教育心理学(中高養護教職)			○	
		168	C012	教育課程論	○	第2課題	○	
		169	K008	国語科教育法Ⅰ	○	第1・2課題		
		194	C103	特別活動の指導法	○	第2課題		
	英米文化学科	専門科目	47	E006	英単語の構造と関連	○	第2課題	
			120	K003	教育心理学(中高養護教職)			○
教職科目		124	C012	教育課程論	○	第2課題	○	
		125	K008	国語科教育法Ⅰ	○	第1・2課題		
		126	K009	国語科教育法Ⅱ	○	第1課題		
		150	C103	特別活動の指導法	○	第2課題		
司・学2011年 10月以前	176	J074	図書館サービス論			○		
	184	J080	専門資料論			○		
司・学2012年 4月以降	209-210	J098	情報サービス論	○	第2課題	○		
	211	J099	児童サービス論(平成24年度以降 入学生)	○	第2課題			
	214	J102	情報資源概論			○		
文学科	専門科目	94	U036	英語の語彙と用法Ⅲ	○	第1課題		
		139-140	U062	異文化間コミュニケーション	○	第4課題(文字数)		
		150	U068	日本文学概説Ⅰ			○	
		199	U147	日本中世史Ⅰ			○	
		200	U148	日本中世史Ⅱ			○	
		201	U149	日本近世史Ⅰ	○	第1・2課題	○	
		202	U150	日本近世史Ⅱ	○	第1・2課題	○	
		209	U157	地理学Ⅰ	○	第1・2課題	○	
		210	U158	地理学Ⅱ	○	第1・2課題	○	
		214	U168	楷書の技法(A)Ⅰ	○	第1課題		
		232	U184	かな作品制作法Ⅰ			○	
		243	U202	コミュニケーション特論Ⅳ(職場)	○	第2課題		

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

学科	区分	ページ	科目コード	科目名	課題	課題No.	テキスト
文学科	専門科目	267-268	J098	情報サービス論	○	第2課題	○
		269	J099	児童サービス論(平成24年度以降入学生)	○	第2課題	
		272	J102	情報資源概論			○
	教職科目	290	K003	教育心理学(中高養護教職)			○
		294	C012	教育課程論	○	第2課題	○
		295	K008	国語科教育法 I	○	第1・2課題	

○は、『2013年度シラバスレポート課題集』から変更になった部分です。

**重要** 平成25年度中に変更のご連絡をした科目について

下記の科目については、平成25年度中に、『聖徳通信』にて、レポート課題やテキスト教材について、変更のご連絡をした科目です。

既に、旧課題の提出受付を締め切っておりますので、平成26年度のシラバス・レポート課題集に取り組んでください。また必要なテキスト教材をお持ちでない場合は、各自でご用意ください。

学科	区分	ページ	科目コード	科目名	課題	課題No.	テキスト
児童学科	専門科目	47-51	C011	教育方法学	○	第1課題	
		77	C029	社会福祉学 I	○	第1課題	
		133	C078	日本史 II	○	文字数の変更	
		193	D052	精神保健学			○
	194	D050	精神科リハビリテーション学			○	
司・学2012年4月以降	261	J107	図書館文化史			○	
心理学科	専門科目	80-81	P032	西洋文化の源流	○	第1・2・3・4課題	○
	教職科目	131-135	C011	教育方法学	○	第1課題	
	司・学2012年4月以降	179	J107	図書館文化史			○
社会福祉学科	専門科目	55	D087	社会福祉援助技術演習			○
		62	D052	精神保健学			○
		63	D050	精神科リハビリテーション学			○
		120	D061	小児看護			○
	210	D130	母性保健			○	
	教職科目	253-257	C011	教育方法学	○	第1課題	
司・学2012年4月以降	335	J107	図書館文化史			○	
日本文学文化	専門科目	65	J031	奈良・平安社会と文化 I	○	文字数の変更	
		151	J107	図書館文化史			○
	教職科目	195-199	C011	教育方法学	○	第1課題	
英米文化学科	専門科目	48-49	F001	西洋文化の源流 I	○	第1・2・3・4課題	○
	教職科目	151-155	C011	教育方法学	○	第1課題	
	司・学2012年4月以降	219	J107	図書館文化史			○
文学科	専門科目	165	U083	日本近現代文学講読 I			○
		171	U098	日本近現代文学講読 II			○
		176	U109	世代文化論 II (若者とファッション)	○	ヨコ書きに変更	
		194	U142	民俗文化論 II	○	第1・2課題	○
		240	U198	ホスピタリティコミュニケーション概論			○
		277	J107	図書館文化史			○

**「健康科学(2011年度以前入学生対象)(D055)」のレポート課題とテキスト教材について**

健康科学(2011年度以前入学生対象)は、昨年平成25年度途中でレポート課題とテキスト教材が次頁表Aのように変更されております(『聖徳通信 平成25年6月号』に掲載)。平成25年度『シラバス・レポート課題集』に掲載されておりますレポート課題は既に受付終了となっておりますので注意してください。

年度途中で変更となったレポート課題次頁表Aに取り組む場合は、7月18日(金)までにご提出ください。それ以降は平成26年度『シラバス・レポート課題集』掲載の次頁表Bの課題のみ受理いたします。これから提出する場合は、できる限り平成26年度『シラバス・レポート課題集』掲載の次頁表Bの課題の提出を行ってください。

(注) 平成24年4月以降入学生対象の「健康科学(D132)」ではありません。

<b>A 旧課題</b> 『聖徳通信 平成25年6月号』でご案内	課題内容	第1課題 1 保健室登校の教育的意義と、初期・中期・後期のそれぞれについて保健室の機能や養護教諭の職務の特質を生かした適切な対応について述べなさい。 第2課題 1 健康相談の法的根拠と健康相談の意義を踏まえ、養護教諭の行う健康相談の特徴と基本的なプロセスについて述べなさい。
	テキスト教材	大谷尚子他編『養護教諭の行う健康相談』(東山書房)
	提出締切日	平成26年7月18日(金)
<b>B 新課題</b> 平成26年度「シラバス・レポート課題集」に掲載	課題内容	第1課題 1 保健室登校の教育的意義について述べなさい。また、保健室登校の初期・中期・後期のそれぞれについて養護教諭の職務の特質を生かした適切な対応について述べなさい。 第2課題 1 健康相談の法的根拠と養護教諭の行う健康相談の特徴について述べなさい。 また、養護教諭が健康相談の中で果たしている役割について述べなさい。
	テキスト教材	大谷尚子他編『養護教諭の行う健康相談』(東山書房) ※6月号からの変更はありません。

## 大学

■レポート・科目終了試験

□スクーリング

□お知らせ

## 「シラバス・レポート課題集」について

### 重要 平成26年度「シラバス・レポート課題集」の誤植について

平成26年度「シラバス・レポート課題集」の一部において誤りがございましたので、以下の通り訂正いたします。

学科	ページ	科目名	箇所	誤	正
児童学科	21	児童学の保健学的基礎Ⅱ	テキスト教材	子どもの危険を考える(診断と治療社)	下記URLを参照 ・日本小児科学会「Injury Alert」 <a href="http://www.jpeds.or.jp/modules/injuryalert/">http://www.jpeds.or.jp/modules/injuryalert/</a> ・キッズデザインの輪 <a href="http://www.kd-wa-meti.com/">http://www.kd-wa-meti.com/</a>
	28	児童学の福祉学的基礎Ⅰ	テキスト教材	児童福祉(全国社会福祉協議会 編)	削除
心理学科	34	発達心理学Ⅰ(幼児・学童)	テキスト教材	発達心理学Ⅰ(聖徳大学通信教育部)	削除
	78	心理療法	レポート課題	理療法の三大流派の比較	心理療法の三大流派の比較
日本文学文化学科	43	江戸時代文学史Ⅱ	レポート課題	荻生但徠	荻生徂徠
英米文化学科	102	比較文化	レポート課題	……回答提出	……解答提出
文学科	22	異文化理解	テキスト教材	異文化コミュニケーション [改訂版] (有斐閣)	はじめて学ぶ異文化コミュニケーション(有斐閣)
	38	英語のリーディングⅡ	テキスト教材	Night Without End	Night Without End
	121	現代アメリカ事情Ⅰ	テキスト教材	Life and Culture in japan and the west (seibido)	Eye on America(三修社)
			レポート課題	文字数規定 1600字	文字数規定なし
	122	現代アメリカ事情Ⅱ	テキスト教材	Life and Culture in japan and the west (seibido)	Eye on America(三修社)
			レポート課題	文字数規定 1600字	文字数規定なし
	127	メディアの英語(新聞・放送・文献)	レポート課題	……, Said to Be Bloodiest Yet	……, Said to Be Bloodiest Yet
138	比較文化	レポート課題	……回答提出	……解答提出	

### 重要 CHECK BOX

平成26年度「シラバス・レポート課題集」の誤植について

## 大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

## 「児童学の福祉学的基礎Ⅰ」(大学)・「養護原理Ⅰ」「社会的養護」(短大) 履修者対象 重要法令の単語集について

担当教員より、重要法令の単語集の提示がありました。科目終了試験をはじめ今後の学習の参考としてください。

- 下記表1は、児童福祉分野の職業には必須の関係法令・制度等です。法令の主旨、内容等を200字程度で要点をまとめて簡単に説明してもらう出題です。
- 下記表2の用語は、実習や就職した時等で福祉現場の会議や打ち合わせなどでよく使われる単語です。試験にはこの中から毎回3～5問程度出題されています。単語のみ掲載しますが、参考書、文献、福祉関係用語辞典等で理解しておくといでしょう。
- 下記表3は、施設の創始者と施設名について例示しておきました。

1. 200字程度の記述式で、試験に出やすい法律・制度です。

※出題例＝次の法律(制度)について、どのような内容か200字程度で説明してください。

用語	用語の意味・解説
児童福祉施設の設備及び運営に関する基準	児童福祉法(昭和22年)の規定による児童福祉施設の設備及び運営について、児童福祉施設に入所している者が、明るくて、衛生的な環境において、素養があり、かつ、適切な訓練を受けた職員(児童福祉施設の長を含む)の指導により、心身ともに健やかにして、社会に適応するように育成されることを保障するための最低限の法的根拠。
児童の権利に関する条約	主な概要は、第1条 児童の定義 第2条 差別の禁止 第3条 児童の最善の利益 第6条 児童の生存、発達権 第7条 氏名及び国籍取得の権利 第9条 父母との分離禁止 第12～17条 自由権の保障 第18条 教育 など
児童虐待の防止等に関する法律	2000年公布。児童虐待の分類 ①身体的 ②性的 ③ネグレクト(養育放棄・怠慢)④心理的に分類されている。第5条 早期発見の義務、第6条 通告の義務等
懲戒権濫用の禁止	施設の長は、児童福祉法第47条一3により、入所中の子どもの親権を代行しているため、子どもが悪い行為をした時に、教育的福祉的観点から懲戒を行う場合があるが、身体的、心理的苦痛、人格を辱める等、懲戒権を濫用してはならない。(児童福祉施設の設備及び運営に関する基準 第9条の3)
子育て支援 短期利用事業	保護者の病気や社会的理由で、子育てが一定期間、緊急一時的に困難になった時、子どもと家庭の福祉を向上させる目的の事業。①ショートステイ(短期入所生活援助)事業＝①1週間以内程度入所保護する。②トワイライト(夜間養護)事業、＝父子家庭等で親の帰宅が遅くなる場合に夜10時くらいまで施設で夕食、入浴、学習指導等をする事業。
第三者評価事業	平成12年、社会福祉法が改正され、福祉サービスの質の向上を図るための制度である。福祉施設が提供している、援助や支援内容のサービスについて自己評価し、利用者や保護者から評価を受け、専門の第三者により専門的、客観的な評価を受け、サービスの質を向上させることが目的の事業である。
苦情処理窓口	児童福祉施設苦情解決実施要綱により、施設内に苦情受付担当者を置き、①利用者からの苦情の受付、②苦情内容、利用者の意向等の確認と記録、③受付けた苦情及びその改善状況等を責任者及び第三者委員へ報告を行うことで、利用者のより快適な施設生活の向上を図るものである。

2. 一般的な福祉分野の職場でよく使われている用語です。

※出題例＝次の用語の意味について、30字から50字程度で分かり易く説明してください。

※スティグマ	「汚名の烙印」のこと。個人や集団の特性に対しての社会的な低い評価や侮辱的なマイナス評価のこと。例えば「施設の子は、行儀が悪い、乱暴」とか、「施設は、悪いことをした子が行くところ」等。			
QOL	ラポール	アドボカシー	マザーリング	アタッチメント(愛着)
反社会的行動	非社会的行動	社会資源	インフォームドコンセント	バイスティックの7原則
インテーク(In take)	ノンバーバル コミュニケーション	スーパービジョン スーパーバイズ	ノーマライゼーション	応能負担 応益負担
バーンアウト	エンパワメント	ジェノグラム	エコマップ	ファミリーホーム
自己覚知	自己実現	専門里親	虐待関係の世代間連鎖	虐待関係の反復傾向

3. 明治期以降の児童福祉施設創始者。

※施設の対象児童と設立の趣旨、設立の経緯等も知っておくとよい。

岩永 マキ = 浦上養育院	石井 十次 = 岡山孤児院	石井 亮一 = 滝乃川学院
二葉幼稚園 = 野口 幽香	巢鴨(北海道)家庭学校 = 留岡 幸助	新潟静修学校(保育所) = 赤沢 鐘美
整枝療護園 = 高木 憲次	神道祈祷所(感化施設) = 池上 雪枝	私立東京予備感化院 = 高瀬 眞卿

## 科目終了試験に関するアドバイス

下記の科目を受験された方、また今後受験を予定されている方へ、担当教員よりメッセージがあります。参考にしてください。

※類似した科目名が多くあります。その場合はシラバスに記載されている科目コードもあわせて確認してください。

※過去の科目終了試験に関するアドバイスはweb上で確認できます。

[http://www.seitoku.jp/tk/tk\\_info/examination.html](http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/examination.html)

### ■2月9日実施分

<b>社会保障論Ⅱ</b>	科目コード C120	実施試験日 平成26年2月9日
国家試験問題を丁寧に繰り返し解いておくこと。テキストには目を通すこと。日頃から、社会保障のNEWSなどにも興味を持ち、動向をチェックしておくこと。		
<b>社会的養護</b>	科目コード C142	実施試験日 平成26年2月9日
教科書『保育士のための養護原理』と『虐待を受けた子どもの回復と育ちを支える援助』をよく読んでください。社会的養護ではなぜ家庭から離れて生活しなくてはいけないのか？ 最初の問題できちんと理解してほしいのです。1回目目での理解は難しいと思いますが、再度、まとめ直してください。よろしくお願いします。		
<b>社会福祉学Ⅰ(含職業指導)</b>	科目コード D001	実施試験日 平成26年2月9日
2月9日実施分の解答は次の通り。 42315/13433/54241/23414/31443		
<b>社会福祉学Ⅱ【社会福祉学科】</b>	科目コード D002	実施試験日 平成26年2月9日
2月9日実施分の解答は次の通り。 11352/45443/43535/54351/12221		
<b>医療ソーシャルワーク論Ⅰ</b>	科目コード D011	実施試験日 平成26年2月9日
論述試験は与えられた課題(問い)のポイントをまとめることが必要です。		
<b>医療ソーシャルワーク論Ⅱ</b>	科目コード D012	実施試験日 平成26年2月9日
論述試験については、与えられた課題(問い)が何を問うているかを考え、教科書等で学修したポイントをまとめることが必要です。曖昧な感想を書くものではないことに注意しましょう。		
<b>介護福祉論</b>	科目コード D023	実施試験日 平成26年2月9日
介護過程は、介護を実践する上で大事な理論です。構成要素をしっかり学び、その一連の流れも理解してほしいです。		
<b>社会学・社会学概論</b>	科目コード D090・C124・L002	実施試験日 平成26年2月9日
2月9日実施分の解答は次の通り。 22415/2と5 4434/2と5 4*45/34344/13525 ※問13は不適切問題なので、全員に得点(4点)を与える。 2つ答えがある場合、本来は両方正しい場合に得点を与えるべきだが、今回は一つひとつに得点を与えた。		
<b>権利擁護と成年後見制度</b>	科目コード D091	実施試験日 平成26年2月9日
これから受験される学生の皆さんへ 二の記述問題は、任意後見制度について書いてもらっています。この制度の概要を踏まえ、長所や短所、また、三類型について学習しておいてください。		
<b>社会調査法Ⅰ</b>	科目コード D092	実施試験日 平成26年2月9日
調査に関する部分のテキストにはすべて目を通し、調査の流れ(手続き)をつかみましょう。		
<b>社会調査法Ⅱ</b>	科目コード D093	実施試験日 平成26年2月9日
国家試験問題を繰り返し解きましょう。調査に関する部分のテキストにはすべて目を通すこと。		
<b>保健医療制度論</b>	科目コード D094	実施試験日 平成26年2月9日
全員の受験者に共通すること 基本的な知識・用語などが学習されていません。もう一度テキストから復習し直してください。		

## 大学

### ■レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

## 大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

<b>精神障害者の生活支援システム</b>	科目コード D105	実施試験日 平成26年2月9日
精神障害者に関わりのある法律(精神保健福祉法・障害者基本法・障害者雇用促進法・障害者総合支援法等)の定義や、主な内容は、しっかりと復習をしてください。 居住支援・就労支援における施策やサービスについても整理するとよいと思います。		
<b>時事英語</b>	科目コード G012	実施試験日 平成26年2月9日
☆英語の学習は目と耳で andはand[ænd]とan'[æn]の2通りの発音があります。綴り字=発音は誤りです。goingの発音はgoin'のことが多く、goin'toはnの影響でgoin'na>gonnaになることが多くなります。英語の学習は目だけでなく耳を活用しないとマスターは難しいと思います。		
<b>鎌倉・室町時代文学史 I</b>	科目コード J008	実施試験日 平成26年2月9日
解答の方向性は間違えていないのに、触れるべき人物、作品、内容等への言及がないと、得点につながらないことがある。		
<b>奈良・平安文学講読 I</b>	科目コード J014	実施試験日 平成26年2月9日
古事記・風土記・万葉集の簡略な概説ができるようにしておいてください。		
<b>書写・書道 I</b>	科目コード J057	実施試験日 平成26年2月9日
九成宮の臨書等は、拡大して半紙の内にバランスよく配字して書いてください。		
<b>博物館教育論</b>	科目コード J114	実施試験日 平成26年2月9日
小笠原 喜康・並木 美砂子・矢島 國雄 2012『博物館教育論 新しい博物館教育を描きだす』ぎょうせい の第4章「博物館の教育活動」や、寺島 洋子・大高 幸 2012『博物館教育論』の「5 人文科学系博物館のプログラム」・「6 自然科学系博物館プログラム」を熟読し、実施可能な教育プログラムを立案してください。		

### 2月16日実施分

<b>社会学・社会学概論</b>	科目コード D090・C124・L002	実施試験日 平成26年2月16日
2月16日実施分の解答は次の通り。 22415/2と5 4434/2と5 4 2と5 45/34344/13525 2つ答えがある場合、本来は両方正しい場合に得点を与えるべきだが、今回は一つひとつに得点を与えた。		

## 「履修と学習の手引」について

### 平成26年度「履修と学習の手引」について

#### 147ページ(4)在宅学習について

①に在宅での試験の説明がありますが、以下の科目も追加となりますので、ご承知おきください。

科目コード	科目名
U185	漢字かな交じり書法



# スクーリング

## 平成26年度 GWスクーリングについて

### 再掲 日程

学科	科目名	日程	備考	受講料
社会福祉学科	精神保健福祉論	5月3日～5日		8,000円
	精神保健福祉援助演習	5月3日～5日	受講条件は本誌p33を参照	8,000円
	精神保健福祉援助演習(専門)	5月3日～5日	受講条件は本誌p33を参照	8,000円
心理学科	応用心理統計法	5月3日～5日	基礎心理統計法を3/9の試験までに合格済のこと	8,000円

### 再掲 申込方法

受講希望の方は『聖徳通信3月号』29ページの申込書を使用し、期日までに申込みをしてください(4月新入生は申込みできません)。

- 申込締切…平成26年3月28日(金)必着
- 受講条件が設定されている科目の事前レポート提出締切…3月28日(金)必着

履修登録をしていない科目や配当学年に達していない場合は受講できません。配当学年は4月1日からの学年で達していれば受講可能です。

なお、4月1日以降の授業料未納の場合は申込みをしても受講できませんので、期日までに必ずお振込みください。振込みがない場合は申込みをキャンセルさせていただきます。

### 再掲 教材

科目名	教材
精神保健福祉論	既に配本済の教科書を使用します。
精神保健福祉援助演習	当日プリントを配布します。
精神保健福祉援助演習(専門)	
応用心理統計法	電卓(ルートの計算ができるもの)を持参してください。

### 再掲 その他

授業期間中は祝日のため、購買「ジャンティ三越」を含む学内施設は営業していません。昼食等については学内で買い求めただけませんのでご了承ください。

また通信教育学務課につきましても特別出勤体制になっております。学割などは事前に申込みをしておくようにしてください。

## 平成26年度 夏期スクーリングについて

現在日程を調整中です。5月中旬発送予定の「スクーリングのしおり」に掲載されますので、決定までお待ちください(それ以前のお問い合わせには一切応じられません)。

また夏期スクーリングにかかわる手続きは以下の通りです。

- 事前提出・合格が必要な科目のレポート締切日…5月30日(金)必着
- 事前合格が必要な科目の有効な科目終了試験…5月18日(日)実施分まで
- 夏期スクーリング申込締切…6月6日(金)必着

## 大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

# 平成26年度開講のスクーリングについて

## 大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

### 平成26年度開講で受講条件のある科目

※教職実践演習(幼・小・中・高・養)については本誌33ページ下表のような条件があります。

学科	科目名	条件
共通	総合演習	2009年10月までの入学生(ただし再入学した学生を除く)
	教職実践演習(全2)	総合演習の対象者以外すべて 各学校種ごとの条件は本誌33ページ参照
児童学科	国語科教育法	レポート1課題提出済
	社会科教育法	レポート1課題提出済
	算数科教育法	レポート1課題提出済
	理科教育法	レポート1課題提出済
	生活科教育法	レポート1課題提出済
	音楽科教育法	レポート1課題提出済
	家庭科教育法	レポート1課題提出済
	体育科教育法	レポート1課題提出済
	社会Ⅰ	レポート1課題提出済
	乳児保育	レポート1課題提出済
	保育内容指導演Ⅰ	保育内容指導演Ⅶのレポート提出済
	保育内容指導演Ⅱ	保育内容指導演Ⅶのレポート提出済
	保育内容指導演Ⅲ	保育内容指導演Ⅷのレポート提出済
	社会福祉援助技術各論Ⅰ	レポート1課題提出済
	教育学演習	レポート1課題提出済
	障害児保育(11年度以降入学生)	レポート1課題提出済
	国語Ⅳ～Ⅰ(江戸時代文学史Ⅰ)	レポート1課題提出済
心理学科	発達心理学Ⅰ	レポート1課題提出済
	人格心理学	レポート2課題提出済
	社会心理学	レポート2課題提出済
	学習心理学	レポート2課題提出済
	認知心理学	レポート2課題提出済
	家族心理学	レポート2課題提出済
	精神医学	レポート3課題提出済
	臨床心理学	レポート2課題提出済
	ストレス心理学	レポート2課題提出済
	★ 応用心理統計法	基礎心理統計法を合格済
	老年心理学	レポート2課題提出済
	感覚・知覚心理学	レポート1課題提出済
	記憶心理学	レポート1課題提出済
	★ 公民科教育法Ⅱ(12年度以降入学生)	公民科教育法Ⅰを合格済
社会福祉学科	精神医学	レポート3課題提出済
	介護概論	レポート1課題提出済
	介護概論Ⅰ	レポート1課題提出済
	精神保健福祉援助技術総論	本誌33ページ参照
	精神保健福祉援助技術各論	本誌33ページ参照
	精神保健福祉援助演習	本誌33ページ参照
	社会福祉援助技術演習(09年度以降入学生)	ソーシャルワーク論の第2課題提出済 社会福祉援助技術演習の第1課題提出済 (社会福祉士課程履修者のみ)
	社会福祉援助技術演習(12年度以降入学生)	・社会福祉援助技術演習の第1課題提出済 ・ソーシャルワーク論Ⅱの第2課題提出済 (社会福祉士課程履修者のみ)
	社会福祉援助技術現場実習指導(事前指導) (09年度以降入学生)	レポート1課題合格済
	社会福祉援助技術現場実習指導Ⅰ(事前指導) (12年度以降入学生)	社会福祉援助技術現場実習事前指導Ⅱ レポート第1課題合格済
	精神保健福祉援助実習指導(事前指導)	精神保健福祉援助の基盤(基礎)を合格済 レポート第1課題提出済
	精神保健福祉援助の基盤(基礎)	本誌33ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助の基盤(専門)	本誌33ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	本誌33ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助演習(基礎)	本誌33ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	精神保健福祉援助演習(専門)	本誌33ページ参照(12年度以降入学生のみ)
	養護・看護実習事前指導	下記3科目の各レポート2課題合格済 (養護概説・学校保健(学校保健Ⅰ)・基礎看護)
★ 福祉科教育法Ⅱ(12年度以降入学生)	福祉科教育法Ⅰを合格済	
英米文化	★ 英語科教育法Ⅱ	英語科教育法Ⅰを合格済

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

学科	科目名	条件
日本文化学科	★ レファレンスサービス演習 ※1 ※3	情報サービス概説を合格済
	江戸時代文学史Ⅰ	レポート1課題提出済
	★ 資料組織演習Ⅰ ※3	資料組織概説Ⅰ・Ⅱを合格済
	★ 資料組織演習Ⅱ ※3	資料組織概説Ⅰ・Ⅱを合格済
	★ 情報検索演習Ⅰ ※2 ※3	情報サービス概説を合格済
	★ 情報検索演習Ⅱ ※2 ※3	情報サービス概説を合格済
	★ 日本文化の知識Ⅱ	日本文化の知識Ⅰを合格済
	★ 情報サービス演習Ⅰ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報サービス演習Ⅱ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報資源組織演習Ⅰ ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)
文学科	★ 英語科教育法Ⅱ	英語科教育法Ⅰを合格済
	★ 国語科教育法Ⅱ	国語科教育法Ⅰを合格済
	★ 社会科・地歴科教育法Ⅱ	社会科・地歴科教育法Ⅰを合格済
	★ 社会科・公民科教育法Ⅱ	社会科・公民科教育法Ⅰを合格済
	★ 書道科教育法Ⅱ	書道科教育法Ⅰを合格済
	★ 情報サービス演習Ⅰ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報サービス演習Ⅱ ※3	情報サービス論を合格済
	★ 情報資源組織演習Ⅰ ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)
	★ 情報資源組織演習Ⅱ ※3	情報資源組織論を合格済
	★ 図書館サービス特論 ※3	情報資源組織論を合格済
	★ 図書館サービス特論 ※3	情報サービス演習Ⅰを受講済(同時期の受講可)

※文学科の科目については今後条件が増える場合があります。変更の場合、『聖徳通信』「スクーリングのしおり」でご案内します。

※実習の事前指導は実習派遣条件となっている科目すべてのレポート提出、スクーリング受講済みが受講の条件となります(スクーリングは同時期に開催するものを受講予定の場合でも可)。

※1 レファレンスサービス演習については情報検索演習Ⅰの応用の内容となるため、できるだけ情報検索演習Ⅰ履修後に受講してください。

※2 この条件は1年次・2年次入学生には適用されません。

※3 この条件は図書館司書課程を履修していない方には該当しません。

※★印の条件は科目等履修生には適用されません。

■2011年度までの入学生

科目名	レポート提出の条件	スクーリング(実習)受講の条件
精神保健福祉援助技術総論	まず第1課題のみ提出 第1課題合格後に第2課題、第3課題提出 (第2と第3は同時提出可)	レポート第1課題提出
精神保健福祉援助技術各論	総論のレポート3課題分すべて合格 (総論のレポートの確認後の提出)	総論のスクーリング受講 (同時期の総論と各論の連続受講可)
精神保健福祉援助演習	—	総論の修得 (レポート、スクーリングともに合格) 各論のスクーリングの受講・合格 (同時期での受講不可)

※こちらは精神保健福祉士課程を履修していない方には該当しません。

■2012年度以降入学生

科目名	スクーリング(実習)受講の条件
★精神保健福祉援助の基盤(基礎)	レポート1課題提出済
精神保健福祉援助の基盤(専門)	レポート1課題提出済
精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ	レポート3課題提出 精神保健福祉援助の基盤(基礎)(専門)のスクーリング合格済
精神保健福祉援助演習(基礎)	精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ・Ⅱのスクーリングを受講済(同時期の受講可)
精神保健福祉援助演習(専門)	精神保健福祉援助演習(基礎)を合格済
精神保健福祉援助実習指導(事前指導)	精神保健福祉援助の基盤(基礎)を合格済、レポート第1課題提出済

※こちらは精神保健福祉士課程を履修していない方には該当しません。

※★科目のレポートを最初に提出してください。

■教職実践演習 受講条件

科目名	受講対象者	受講条件
教職実践演習(幼稚園)	幼稚園免許・保育士課程履修者(総合演習対象者以外)	●直近の学期末(3月または9月)に卒業(修了)が見込める方
教職実践演習(小学校)	小学校免許課程履修者(総合演習対象者以外)	
教職実践演習(中・高)	中学校・高校免許課程履修者(総合演習対象者以外)	●指定期日までに実習が終了し、実習録、評価票の提出が可能な方(日程はスクーリング期ごとに指定)
教職実践演習(養護)	養護教諭免許課程履修者(総合演習対象者以外)	

※1 なお、事後指導未受講でも教職実践演習は受講可能です(養護を除く)。

# お知らせ

## 「履修と学習の手引」について

### 大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

お知らせ

### 再掲 平成26年度「履修と学習の手引」について

今年度より「履修と学習の手引」にあります、教育課程（「履修について」、「免許申請について」、「実習について」）のページは、入学年度に応じたページのみの掲載となっております。3月下旬に送付の新年度手引には平成26年度新入生向けの教育課程のみが掲載となりますので、ご承知おきください。

平成24年度までの教育課程はWeb上で確認ができます。

平成25年度の教育課程は「平成25年度 履修と学習の手引」を保管いただくか、4月以降にWeb上で掲載されるものを参照してください。

[http://www.seitoku.jp/tk/tk\\_info/curriculum.html](http://www.seitoku.jp/tk/tk_info/curriculum.html)

## 連絡事項

### 児社文日英 卒業研究(論文)について

平成27年9月卒業予定生で4年次に卒業研究（児童学科・社会福祉学科・文学科・日本文化学科）、卒業論文（英米文化学科）の作成を希望する学生は、**平成26年7月31日までに**通信教育学務課までご連絡ください。**卒業論文履修届の提出期限は平成26年6月9日～9月12日を**予定しています。

なお、卒業研究（論文）作成を取止め、科目の変更をする方は、「科目取消・追加願」を提出してください。

※3年次編入の方は 卒業研究を履修されても、卒業単位に組込むことはできません。

※心理学科の卒業研究につきましては、手続日程が異なります。

### 再掲 心 卒業研究(論文)手続日程について

心理学科では、論文を書く機会の少ない通信学生に対し、卒業研究の指導内容の充実を図るため、卒業研究の学習開始時期を他の学科よりも早めております。

つきましては、平成27年9月卒業予定の心理学科学生で卒業研究の作成を希望する方は、**平成26年3月31日までに**通信教育部学務課にご連絡ください。ご連絡いただいた学生には、卒業論文履修届・研究計画書の様式をお送りいたしますので、下記期限までにご提出ください。

#### 卒業研究(論文)に関する期限 平成27年9月卒業

卒業論文履修届提出	論文最終指導及び「論文提出の承諾書」提出	論文提出	論文面接審査
平成26年4月1日 ～4月30日	平成27年6月30日	平成27年8月1日 9:00～17:00	平成27年8月下旬

大学

レポート・科目終了試験

スクーリング

■お知らせ

「教員採用試験特別講座」について

本学の通学課程では、平成26年度も「教員採用試験特別講座」を開講します。通学課程対象の特別講座ですが、一部を通信教育の学生にも受講可としていただけることになりましたのでご案内いたします。

受講条件をすべて満たすことができ、教員になる強い意志があり、特別講座への参加を希望する方は、詳細をお送りしますので、下記の案内請求書に必要事項を記入の上、ご提出ください。

※希望者には4月中旬頃、詳しいスケジュールをお送りします。

■講座内容

期 間	平成26年4月21日(月)～7月初旬(日曜日を除く毎日実施)
時 間	月曜～金曜 6限(18:00～19:30)、土曜 3限(13:00～14:30)
会 場	千葉県松戸市岩瀬550 聖徳大学7号館
受 講 料	無料(模擬試験の時は別途徴収いたします)
教 材	テキスト代として6,000円程度
申込受付期間	下記「教員採用試験特別講座案内請求書」を、平成26年4月11日(金)必着で提出してください

■受講条件

- 平成27年度(平成26年に実施される)教員採用試験受験予定者
- 平成26年9月もしくは平成27年3月に卒業(修了)予定者
- 小・中・高等学校教諭第一種・第二種免許状、養護教諭免許状取得予定者で、教員になる強い意志がある方
- 受講中下記のことを厳守していただける方

●全日出席が好ましい。

●服装は通学学生(制服着用)に準じます。スーツ等を着用してください。ラフな服装は不可とします。

●勤勉な受講態度で臨んでください。

●教員採用試験受験後、講座担当教員への事後報告を必ず行ってください。

※講座受講の場合、通学証明書(通学定期購入用)の発行はできません。

教員採用試験特別講座案内請求書

記入日 平成 年 月 日

学籍番号			
氏名(フリガナ)		所属	学部 学科
氏名(漢字)			
連絡先住所	〒		
連絡先電話番号	( )	連絡先アドレス	
取得予定免許	教諭 第 種免許状		
卒業/修了予定時期(どちらかに○)	平成26年9月	・	平成27年3月
採用試験受験予定都道府県(複数可)			

※提出の前に必ずコピーで控えをとってください。

※受講にあたっては、上記の受講条件4の項目を厳守してください。

申込書送付先：〒271-8555 千葉県松戸市岩瀬550 5号館2階  
 聖徳大学通信教育学務課 教員採用試験特別講座係  
 ※講座申込書在中と明記のこと

受付期限：平成26年4月11日(金)必着